

# 図書室だよ!

平成26年7月18日

立花中学校

図書委員会

## この夏によせて…

チームを引き継いだ、でも思うようにいかない、そんなアナタに

私はバスケット部で、3年間してきました。で、2年生の時、辛いことがあってバスケットがきらいになったときに「黒子のバスケット」を読んだとてても勇気づけられました。本は自分が辛い時、悲しい時、うれしい時に読んだらとても自分が背中もおされる気分になると思う。

### こんな本がありました!

黒子のバスケット Replace	[7]
走れ! T校バスケット部	[8]
チームあした	[9]
桐島、部活やめるってよ	[1]
壁をこえて行こう挫折と挑戦	[12]
15歳の選択	[21]
僕はこうしてJリーガーになった	

## 正しいぼっちのススメ

夏休みに入ると皆さんはどうすごしますか? 友達と遊んだり、部活に行ったり、誰かと居る事が多いのではないのでしょうか? たまには1人の時間を持ち、ゆっくりと読書をするのもオススメです。図書室には、様々な本が置いてあります。1度行ってみませんか?



こ〜ゆ〜“ぼっち”もいらしゃいますが…

(泡沫)

祭りの夜

思わずスイッチ入った

キミのヒトコト



## 3年生として

中学校生活ってあつという間、1年のときああしとけば…2年はこうすべきだった…とうことを書いてみませんか? と図書委員にふったところこんな文を寄せてくれました。あと、中学最後の夏を3年生としてどう過ごすか? というテーマもあったのですが…ちょっとハードルが高かったようです。「そんなの勉強に決まってるやん!」そのとうりなのですが、15才ってすごく何事にも敏感なんです。だからちょっとしたことで不安になったりいらいます。でも単純な発見でも「すげえや!」って思えるのです。だからいろんなものを見たり聞いたりして脳を活性化し、何年か先に中三の夏ってよかったよなあ、とおもえる、そんな夏を過ごして欲しいと思います。

(図書室がお手伝いできるコト、何かありますか?)